

キャラクター名
白柳 リン(仮称)

プレイヤー名

シンドローム	バロール		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	バロール					
オプション			年齢			性別
覚醒	生誕	衝動	嫌悪		初期侵食率	35 %
出自	孤児	経験	破壊と脱出		邂逅	誰かとの出逢い

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	0	1	0			1	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
我否定されし物也されど此処での生者也		38r+2				c2(ロイス1個削り)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
超血統	P	N		
申し子	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
死神の瞳	7	3	メジャー	視界	単体	RC		
効果: 命中時 レベル+2d分 次に与えるダメージ追加								
超血統 黒星粉砕	9	4d10	メジャー	視界	範囲(選択)		120↑	
効果: レベル+5 dのダメージ リアクション不可								
コンセントレイト バロール	3	2						
効果: c-lv 下限値7								
時間凍結	1	10					100↑	
効果: イニシアチブプロセスにメインプロセス行える								
ランナウト	2	6	オート					
効果: エフェクトレベル+2、1シナリオLV回まで								
時の棺	1							
効果:								
魔王の玉座	★	1						
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

自堕落に生きてる高校生。他の人と人付き合いが少なく、唯一よく話すのが、PC2。でも、そのPC2ですら、他人から見れば、軽い挨拶ぐらいしか交わしてないだろうと見えるだろうし、PC2もそう感じてると思う。それは当たり前だ。なぜなら「削除されています」最近きた転校生だからだ。まだ、日がたっておらず、日が浅い。そして、偶然話しかけてきてくれたのがPC2だったためpc2とは仲が良い。そうだと覚えている。

本当の設定
白柳 渚がFHを壊滅させた時に、救出してきた元FH実験体NO.333 ベルフェゴール・パレス その実験は、オーヴァードの血を極限までに引き上げることで、原点へと到達せんとする内容だった(プライメイトオーヴァード計画)。既に、記憶、及び感情のパラメータが極限までに達しており、既に危篤と呼ぶのか怪しいほど危険な状態だった。さらに、一度救出したはいいものの、その後預けたUGNの研究所でも彼女はこの前よりさらに酷い扱いを受けた。結果的に彼女の力は「1度だけ」覚醒した。
結果
その場所は、消滅。そこ付近にいた一般人も消滅し、そこはクレーターへと変化した。
容態
既に20歳を越えることおそらく無理であると悟った彼は、せめて、最後のその時ぐらいいは「人」として死ぬるように、そこから救出及び、情報捜査を行い、高校生として彼女を潜ませた。その際に自分と会ったことも記憶を封印し、いつもいた高校生として登録させることに成功した。
現在